



会議・接客室にリビングサロン、
交流スペース、コーポレートサイン ——
全てが上質で満たされたオフィスビルディング。

来場者に心地良く感じていただくために、まず最初に利用される共有スペースを、開放的でゆったりとした空間に。天井高のある空間のスケール感を十分に生かしつつ、洗練されたマテリアルや家具で演出しました。コーディネートブースでは、天然木や大理石など上質な設えにこだわり[1]、エントランスは洗練された品のあるイメージを持たせています[2]。建物頂部のルーバーに設置したシンボルは、昼夜の再現性が等しくなるように工夫を凝らしました[3]。

物件名：大和ハウス工業株式会社 名古屋支社新社屋

依頼主：大和ハウス工業株式会社 様

所在地：愛知県名古屋市

完成：2017年6月

担当者：大阪本店 大阪ファシリティ営業所
吉見敏雅

ファシリティ事業部 名古屋ファシリティ営業所
上村彰

〈企画・プランニング〉

ファシリティ事業部 スペースデザイン室 大阪グループ
松尾浩史／倉田眞悠子

〈サイン〉

ファシリティ事業部 スペースデザイン室 大阪グループ
梶野総一郎

〈工事〉

大阪本店 工事課
坂本洋／小豆澤達也

※ 担当者の所属については2018年3月31日時点のものです。
一部、部署・役職等を省略しています。

-  インテリアアイテム
-  造作家具
-  サイン

